

## 2022年度

# 第3回トラバース旗争奪 少年野球大会

(教育リーグ)

## 実施要項

1. 趣 旨 野球を通じて少年相互の親交を深めるとともにフェア精神を体得させ次代を担う少年の健全な育成を図る。
2. 主 催 葛南少年野球連盟（市川市少年野球連盟 南ブロック）
3. 協 賛 株式会社トラバース
4. 大会日程

### 抽選会・監督会議

コロナ感染状況を考慮し開催しない。

抽選会は3月13日（日）10時より連盟役員にて代理抽選にて実施する。実施要項及び組合せ結果は連盟ホームページに掲載する。

開会式 4月2日（土）10時15分～

受付：9時30分～

場所：福栄スポーツ広場（江戸川第二終末処理場上部）

千葉県市川市福栄4丁目32-4 (047-398-0606)

コロナ感染状況を鑑み、チーム選手4名以内、監督・コーチ1名（車両1台）の参加とし開催する。但し、当日第一試合のチームは8時30分集合・受付とし、駐車場については別途該当チームに連絡する。開会式の詳細は後述。

閉会式 大会最終日に試合のあるチームのみで行う。

※予選リーグは各チームで調整し4月2日（土）以降順次開始し、高学年は7月31日（日）まで、低学年は6月26日（日）まで終了させること。決勝トーナメントは高学年を8月、低

学年を7月に行う。

5. 使用球場 予選リーグ：当該チームで調整。  
決勝トーナメント：福栄スポーツ広場、えんぴつ公園（南行徳公園）、トラバース高谷川球場
6. 参加費 高学年5,000円、低学年3,000円 開会式時に納入
7. 参加チーム（別添参照）  
＜高学年＞葛南少年野球連盟 7チーム  
市川市外チーム 20チーム 計27チーム  
＜低学年＞葛南少年野球連盟 7チーム  
市川市外チーム 15チーム 計22チーム
8. 試合方式 予選リーグを行い、各ブロックの上位2チーム（計8チームで決勝トーナメントを行い優勝を決定する。
9. 表彰  
チーム表彰  
高学年、低学年  
優勝（優勝旗・カップ・楯・賞状・メダル）  
準優勝（カップ・楯・賞状・メダル）  
第三位（カップ・楯・賞状・メダル）  
第四位（楯・賞状）  
※楯を新設  
  
個人表彰  
高学年、低学年  
最優秀選手賞、敢闘賞、優秀賞
10. 開会式 ①全チーム参加とする。  
②マスク着用とする。  
③駐車場は、県のテニスコート駐車場（9時開門）を使用するため、9時前の来場は不可。第一試合のチームは大会日程に記載のとおり別途連絡する。当日試合のないチームは、チーム1台とする。試合のあるチームは、台数制限は設けないが、コロナウイルス感染予防を考慮した車両移動とす

ること。

④プラカード持参

⑤入場行進はセンターからの一斉行進とする。

⑥前回優勝、準優勝、三位チームの返還を行い、レプリカを贈呈する。

- ・高学年前回優勝 藤上ディアーズ（船橋市）  
準優勝 西海ドラゴンズ（船橋市）  
第三位 雷サンダース（江戸川区）
- ・低学年前回優勝 西海ドラゴンズ（船橋市）  
準優勝 海神スパローズ（船橋市）  
第三位 谷津サザナミ（習志野市）

11. 閉会式 大会日程記載の通り

12. 試合球 J球使用  
予選リーグ：当該チームにて負担  
決勝トーナメント：連盟にて負担

13. 審判 予選リーグ：当該チームにて行う。  
決勝トーナメント：連盟にて行うが、当該チームは帯同審判を1名ずつ出すこと。

14. 試合規定（下線部は前年からの変更点）

- ①出場選手（選手登録）は、当日のメンバー表にて確認。メンバー表記載の選手とする。（選手登録名簿の作成・提出は不要）
- ②高学年は6回戦とし90分を超えて新しいイニングには入らない。低学年は5回戦とし75分を超えて新しいイニングには入らない。
- ③コールドゲームは、高学年3回10点、4回以降7点とする。低学年は3回以降10点とする。
- ④リーグ戦は勝ち点制とし勝利2点、引き分け1点、敗戦0点とし、特別延長は適用しない。勝ち点が並んだ場合は当該対戦成績で上位を決定する。それでも決しない場合は失点率（失点÷イニング）にて上位を決定する。試合が期日までに終わらない場合は不戦扱いとし勝ち点0点とする。決勝トーナメントは特別延長（サドンデスを）を適用する。特別延長は1死満塁で1イニング行い、点数の多いチームを勝者とする。1回で勝者が決しない場合は継続でさらに1イニング行い、

なおも勝者が決しない場合は抽選とする。

⑤投手のイニング制限

高学年は、同一投手の投球回数は1試合12アウト（特別延長を含む）とする。1日2試合ある場合は、2試合目は9アウトとする。（1日合計21アウトなら入れ替えても良い）

低学年は、1試合9アウトとする。

※千葉県少年野球連盟 2022年度市川市少年野球大会要項に基づく

⑥介護員

ベンチ入りの介護員は成人2名とする。コーチ登録ではないため介護員は指示・指導することを厳禁とする。

⑦低学年特別ルール（リーグ戦のみに適用）

・走者はリード、盗塁なし。但し、ワイルドピッチ、パスボール時の進塁については認める。

・バウンドした後のボールをキャッチャーが正規捕球した際の進塁（ワンバンゴ）は認めない。

・走者のいる際、投手はセットポジションのみとする。

・振り逃げはなしとし即バッターアウトとする。

⑧その他の事項は、最新年度公認野球規則及び競技者必携少年野球に関する事項及び千葉県少年野球連盟大会特別規則を適用する。

15. コロナ感染対策（健康管理）

市川市少年野球連盟の「感染チェックシート」及び「健康管理記録チーム用」を使用し、選手、指導者、保護者の健康管理を行うこと。チェックシートは代表者が保管し、必要な場合は大会事務局より提出を求めらるので保管しておくこと。書式は連盟ホームページよりダウンロードして使用してください。開会式時は出席全チームの提出を求めます。（各地域の書式でも可とする。）

16. 運営 各ブロックの連盟所属チームの中から幹事役を決め、試合結果のとりまとめ進捗管理を行う。試合結果については幹事が試合毎とりまとめに実行委員長に報告すること。

17. 広報 連盟ホームページにて行う。

## 18. 大会役員

大会会長	佐藤 克彦（株式会社トラバース 代表取締役社長）
大会副会長	永浜 謙司（葛南少年野球連盟 会長 090-8036-9648）
実行委員長	茂木 伸悦（葛南少年野球連盟 理事長 090-4546-8529）
事務局長	藤田 信之（葛南少年野球連盟 審判部長 090-3919-8714）
事務局	竹之内 勝吉（葛南少年野球連盟 事業部長 090-1731-7052）
事務局	荒 慎一郎（葛南少年野球連盟 理事 080-5364-3688）
事務局	伊勢田 貴（葛南少年野球連盟 理事 080-1098-8196）